

郷土出身文学者シリーズ⑪

# 鳥取ゆかりの女性文学者

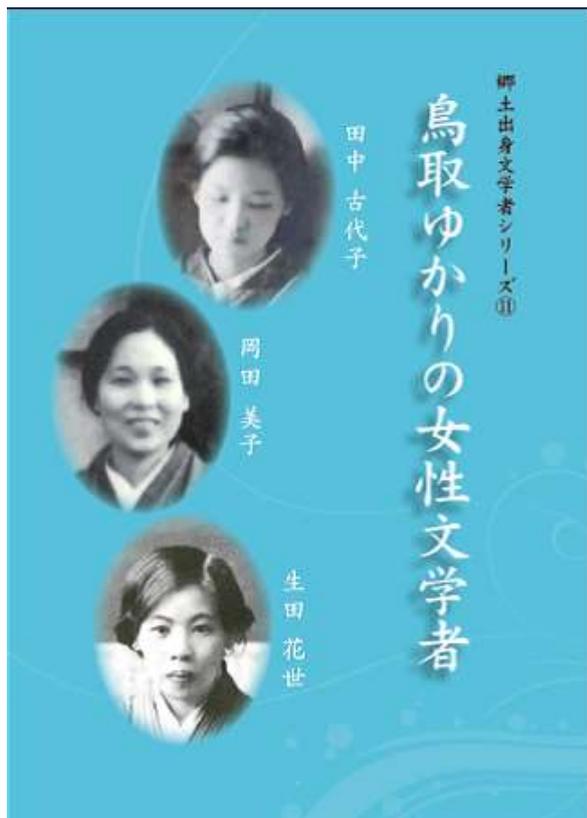
田中古代子（たなかこよこ 1897～1935年）は現鳥取市気高町に生まれ、山陰初の女性記者となり、作家として関東に進出しました。小説や短歌を郷土文芸誌『我等』『水脈』などに寄稿しました。

定価 500円

岡田美子（おかだよしこ 1902～1967年）は現大山町御来屋に生まれ、旧国府町で活躍します。小説家・劇作家として活躍し、女性だけの郷土文芸誌『女人文芸』を創刊しました。

A5判 91ページ

生田花世（いくたはなよ 1888～1970年）は現徳島県上板町に生まれ、『青鞥』『女人芸術』など当時女性が活躍した文芸誌を中心に幅広い文筆業を展開し、後年「源氏物語」の講義でも知られています。



## 内容

第一章 田中 古代子／井上嘉明 著

第二章 岡田 美子／新 光江 著

第三章 生田 花世／菊地利奈 著

三人の文学者には、当時の「新しい女」という時代的女性像が共通しており、執筆者それぞれに、特徴ある筆致と文体により三人の女性文学者の生涯や作品を分かりやすく紹介します。各章には略年譜と図書・資料所蔵施設の紹介がっています。

## 販売場所

鳥取県立図書館 2階 郷土資料カウンター  
鳥取県庁 本庁舎1階 県民室  
八頭県土整備事務所建設総務課  
中部総合事務所地域振興局  
西部総合事務所地域振興局  
日野振興センター日野振興局

編集・発行：鳥取県立図書館  
〒680-0017 鳥取市尚徳町 101  
電話 0857-26-8155  
ファクシミリ 0857-22-2996  
電子メール toshokan@pref.tottori.lg.jp